

二小の風

学校通信



平成30年10月1日
10月号 天理市立二階堂小学校
文責 北野 博康
<http://academic1.plala.or.jp/nisyo/>

本校では校舎に被害はなかったのですが、21号で運動場の大きなユーカリの木の枝が途中から折れ、ジャングルジムを直撃し、一部が変形してしまいました。休校にしていたおかげで子ども達でなくて、本当によかったと思いました。さらに、駐車場北側の檜が3本折れて電線にかかり、落羽松の太い枝が数本折れて道路をふさいでしまいました。



いつもは、臨時休校を喜んでいた子ども達ですが、さすがに今回の台風で、自然災害の恐怖を知ったことでしょう。

心のバトンをつなぎ 楽しく最高の運動会！

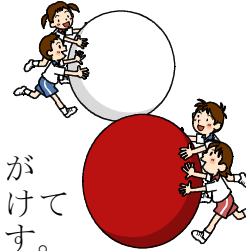
今、学校では、運動会の練習が続いていて、今週末の本番に向けて日に日に力が入っていています。

今年の運動会の児童会スローガンは、「心のバトンをつなぎ 楽しく最高の運動会！」に決まりました。全校児童が気持ちでつながっているいいスローガンだと思います。

練習することでできなかったことが一つずつできるようになる。みんなの演技がそろうように、気持ちもそろうようになる。運動会には、いろいろな効果があると思います。

今年は、秋雨前線や台風の影響で雨の日が本場に多いです。思い通りに運動場が使えず、日程を変更しながら、練習に取り組んでくれます。

6日(土)の運動会当日には、その練習の成果を保護者の皆さんや地域の皆さんに見ていただきたいです。あとは、当日の好天を祈るばかりです。



「分からない、知らないことは恐怖です」 学ぶことができるのは幸せ

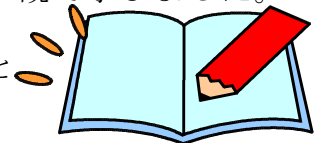
天理市内に夜間中学校があるのをご存じですか。さまざまな事情で義務教育を受けることができなかった人たちや外国から日本に来られている人たちが日本語を中心に学んでおられる学校です。

先日、その夜間中学校を参観させていただきました。ひらがなや漢字を一字ずついねいに書いて練習されている方や、日本語の敬語での会話を学んでおられる方など、レベルに応じた学習が進められています。どの教室でも皆さんが真剣に学んでおられる姿に感銘を受けました。

最高齢の92歳のおばあさんは、30年以上前から一時間以上かけて通っておられるそうです。その方は、「文字を知らないときは、外に出ることが恐怖でした。でも、今こうして学ぶことでたくさんの幸せをいただきました。」とお話してくださいました。

今、子ども達は学ぶことができる環境が当たり前で、学ぶことを「めんどうや」と口にする子もいますが、本来は、学ぶことができることは平和で、幸せなことなんだということを改めて今回の参観で学びました。

子ども達にもぜひお話ししたいと思います。



スポーツの秋、文化の秋に！



10月に入り、朝晩は肌寒く、ようやく秋らしく感じられる季節となりました。

二学期から稼働していた教室のエアコンですが、残暑の中、とても快適でした。夏休み明けで子ども達の体調を心配していたのですが、体調を崩す子もなく、学習に集中できていたように思います。しかし、予想していた残暑も9月の半ばぐらいには収まり、せっかく設置していただいたエアコンも一週間程度の活躍で終わってしまいました。

さて、秋と言えば、スポーツの秋、芸術・文化の秋、実りの秋、そして、食欲の秋と、いろんなものが充実していくとてもいい季節です。

今月は、学校では、運動会をはじめ、遠足、修学旅行、校内音楽会、そして、社会見学、異学年交流、養護学校との交流、ゲストティーチャーによる特別授業など充実した内容が続きます。学校でも実りの秋にしていきたいものです。

台風の猛威



9月4日の台風21号、9月30日の台風24号、どちらも近畿地方を直撃しました。各地に様々な被害がでました。皆さんのお宅には、被害はなかったでしょうか。